

がん化学療法指示書

登録番号 272

作成日 2021/9/8

レジメン名	PLD+カルボプラチン療法
診療科・対象疾患	(婦)初発・再発卵巣癌
投与間隔	4週毎
投与サイクル数	2~8サイクル

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
ドキシル	ドキソルビシン リボソーム製剤	30mg/m ²	Day1
カルボプラチン	カルボプラチン	AUC=5	Day1

治療内容	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
							day1	day28	
注射	Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ	●							
	Rp2		パロノセトロン(0.75mg)	1袋	30分	点滴静注メイン	●							
			デキサート(6.6mg)	1瓶										
			デキサート(1.65mg)	2本										
			ファモチジン(20mg)	1本										
	Rp3		5%ブドウ糖液	100mL	全開	点滴静注メイン	●							
	Rp4		癌 ドキシル注	30mg/m ² ※1	90分※2	点滴静注メイン	●							
			5%ブドウ糖液	250ml※1										
	Rp5		5%ブドウ糖液	100mL	※3	点滴静注メイン	●							
			ドキシルと同じ投与速度でフラッシュ											
	Rp6		癌 カルボプラチン注	AUC=5	60分	点滴静注メイン	●							
			5%ブドウ糖液	250mL										
内服														
その他必要薬剤	・アプレピタント(125mg):1cap ルートキープ時に内服(day1) ・アプレピタント(80mg):1cap 朝食後に内服(day2,3)													
総投与時間	3時間40分													
血管外漏出リスク	ドキシル:壊死性抗がん剤 カルボプラチン:炎症性抗がん剤													
投与時の注意事項	・ドキシル(ドキソルビシン リボソーム製剤)は他の薬剤(5%ブドウ糖液を除く)等との配合又は同じ静注ラインでの同時注入は避ける。 ・ドキシル(ドキソルビシン リボソーム製剤)はフィルター付きルートが使用不可 ※1:ドキシル(ドキソルビシン リボソーム製剤)は5%ブドウ糖液で希釈 投与量90mg未満の場合:5%ブドウ糖液250mLで希釈 投与量90mg以上の場合:5%ブドウ糖液500mLで希釈 ※2:投与速度は1mg/分を超えないようにする。 (投与あるいは投与中にインフュージョン リアクションが発症した患者に投与再開する場合は投与速度をさらに遅くする。目安:0.7mg/分) ※3:ドキシルと同じ投与速度でフラッシュ。													
備考欄	・TC療法、DC療法治療困難例に対して使用する。													